

陳 情 文 書 表

受 理 番 号	陳 情 第 2 7 号
件 名	平成26年度国庫補助金（厚生労働省所管平成26年度セーフティネット支援対策事業費補助金）の未請求に伴う新潟市の瑕疵責任について
要 旨	<p>標題について、市の一般会計の収入 6,223 万 1,000 円の収入不足が生じました。市はこの収入不足を一般会計から補填しようとしています。市の職員のミスから発生した損失を、市民の税金によって補填しないよう御配慮をお願いいたします。</p> <p>このような未請求事件は全国で初めてであります。このような不祥事につきましては、一般会計から補填するのではなく、市職員の連帯責任において補填されなければなりません。</p> <p>市の職員の不祥事の補填は、常に市民の納めた税金で補填するのではなく、これからの近代社会においては、市の職員の不祥事件に対する補填の仕方は、市の職員の連帯において解決しなければなりません。不祥事件があっても、いつも市民の税金で補填する解決は過去のものであります。</p> <p>これからの近代社会は、不祥事件の全ては市の職員の連帯責任で解決しなければなりません。そうしませんと市の職員の緊張感が欠如し、いつまでたっても改善はありません。議会におかれましては市民の意見を御理解いただき、このようなルールづくりに御協力を賜りますよう懇願申し上げます。</p>
付 託 年月日 委員会	平成 27 年 9 月 14 日 市民厚生常任委員会
受 理	平成 27 年 9 月 9 日 第 3 4 6 号